

メラムチ給水計画【ネパール】

施策所管局課 国別開発協力第二課

評価年月日 平成 23 年 3 月

1. 案件概要	
(1) 供与国名	ネパール
(2) 案件名	メラムチ給水計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>カトマンズ盆地内都市部の人口増加に伴う給水事情の悪化に対応して, 新たな上水道の水源確保を行うことで, 逼迫する水需給を中長期的に緩和し, 対象地域住民の生活水準の向上を目指すもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 土木工事・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日:平成 13 年3月 30 日 イ 供与限度額:54.94 億円 ウ 金利:1.00%/0.75% エ 償還(据置)期間:30(10)年/40(10)年 オ 調達条件:一般アンタイト</p>
2. 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会的ニーズの現状</p> <p>水の供給については, 1997 年時点で, 雨季で需要の 9 割, 乾季で需要の 6 割であり, 需給にギャップが生じている。また, 対象地域における上水道普及率については, 2001 年時点で 85%であった。</p> <p>事業完成後, 対象地域における上水道普及率は 98%と見込まれている。</p> <p>都市人口成長率は, 2000 年以降, 約 6%となっており, 需給のギャップは引き続き深刻であることから, 本事業の社会的ニーズは引き続き大きい。</p>

	<p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>紛争や政治体制の変更等の不安定な政治状況により、調達手続きの開始が遅延したが、これらの要因は既に解決済みであり、今後は円滑な進捗が確保されるものと考えられる。</p>
<p>(2) 今後の対応方針</p>	<p>本件に関する社会的ニーズは引き続き大きく、事業遅延の要因は解消され、また、事業完成後は当初の見込み通りの効果が予測されることから、引き続き支援を継続していく。</p>
<p>3. 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anken/zyoukyou.html) ・国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・国際協力機構のプレスリリース (http://www.jica.go.jp/press/index.html) ・国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・その他国際協力機構から提出された資料